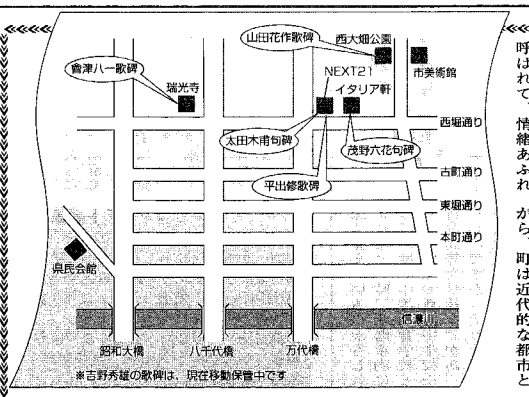
堀と柳の文学碑（おわり）
連載を終えて…

文芸評論家　若月忠信



新潟市は、かつて柳都と呼ばれ、堀の町と呼ばれて、情緒あふれる景観を人々に愛された。しかし、われわれは文学碑によって昔の情景を思いおこし懐かしむことができる。

今回、堀と柳をうたった市内の碑を訪ねたところ全部で六基あった。当然のことながら、この連載で紹介したように、すべてがかつての堀沿いに建てられている。連載の順序は、地図にあるように、川上から川下に向かってということになる。

短歌が四基、俳句が二基、作品の時代も明治、大正、昭和の三代にわたっている。そもそも、この連載の発端は、山田花作歌碑を建立した際に、堀と柳の詠み込まれた文学碑は市内に何基あるだろうという素朴な疑問からだった。あたって砕けろ式の連載となると思ったが、調べてみると、碑を通して時代がみえたり、人間がみえたり、風景がみえたりした。そして、市民のみなさんに、より親しんでもらいたいという気持ちも湧いた。

さいわい、花作歌碑建立の会で「堀と柳の碑めぐりマップ」を作成したので、それを片手に、風に吹かれながら、寺町界隈を中心に文学散歩をしていただきたい。

作者自筆の碑はどれとどれか、石の大きさの順に並べると、季節によって分けると、建立の年代順は、うたわれているそれぞれの時代は、自分の一番好きな碑は―などと自分で課題をつくって回ると心身の運動にきっとなると思う。

音楽文化会館

ボリス・ペルガメンシコフ
無伴奏チェロリサイタル

開館二十周年を迎える音楽文化会館の主催演奏会の第二弾「ボリス・ペルガメンシコフ～無伴奏チェロリサイタル」を七月十五日に開催します。

現代を代表するチェリストであるボリス・ペルガメンシコフ氏は、一九四八年サンクトペテルブルク（旧レニングラード）生まれ。地元の大学院に在学中から旧レニングラードの一流オーケストラと共演し、一九七四年には第五回チャイコフスキー国際コンクールで第一位と金賞を受賞。国際的チェリストの仲間入りをしました。

一九七七年からは世界的な演奏活動を開始。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団などのオーケストラや世界一流のアーティストと共演し、その才能を発揮しています。

チェロ音楽の神髄に迫る無伴奏リサイタルに、ご期待ください。

日時　七月十五日午後七時開演

会場　音楽文化会館

入場料　全席指定四千円

入場券発売所　会場ほかで発売中

問い合わせ　音楽文化会館（☎224・5811）へ

明鏡高校の陶芸講座
参加者を募集

市では、市民の生涯学習の一環として、明鏡高校の大型陶芸窯を利用し、特別講座「陶芸専門コース」を開催します。

同コースでは、一流陶芸家の指導による実習をはじめ、陶芸の歴史を学ぶ講座や県内の窯場を回る見学会などを用意。本格的な陶芸技術を身に付けることができます。

この機会に、ぜひ参加ください。

日時　七月十二日～来年三月二十一日午後二時～五時（全二十一回）

会場　明鏡高校（沼垂東六）

講師　佐藤公平（陶芸家）

対象　十八歳以上で市内に在住・在勤・在学する人で、陶芸経験があり菊練り（土練りの最終段階で空気をぬくためのこね方）ができる人二十人（応募多数の場合抽選）

参加費　四万円（材料費は別途必要）

申し込み　六月十七日（消印有効）までにはがきに住所、氏名、電話番号、陶芸歴（経験年数、経験場所など）を記入し、生涯学習課（学校町通一―六〇二―一☎内線3258番）へ

新潟市の米作りを知ろう
“お米教室”参加者募集

市では、市民の皆さんに新潟市で生産されるお米についてもっと知ってもらおうと、昨年に引き続き「お米教室」を開催します。

本市で生産される米は年間約二万四千㌧。県内で三番目の収穫量となっており、魚沼産、岩船産のコシヒカリに負けないくらいおいしい米が作られています。市では平成八年から三か年計画で「新潟市産米グレードアップ推進事業」と称して、よりいっそうおいしい米が生産されるよう、減農薬、有機栽培コシヒカリ実証団地の設置や食味計の整備などに取り組んでいます。

こういった生産現場や農業施設の見学、稲刈り、各産地の新米の食べ比べなどを通じて、新潟市の米作りへの理解を深めてもらおうというものです。

期日　①七月二日②九月下旬③十月下旬（全三回）

定員　三十五人（初めての人に限る）

申し込み　六月十三日（必着）までにはがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、農林課（学校町通一―六〇二―一☎内線2556番）へ

※応募多数の場合抽選

昨年の教室での稲刈り

初心者向け
野外活動指導の研修会へどうぞ

PTAの役員や、子ども会の担当になり、キャンプなどの野外活動を計画したいけど、どうやっていいのか分からない。将来、野外活動の指導者を目指したいけれど、まずどんなことをしたらいいのか―。

市では、そんな人を対象にした野外活動指導の初心者向け研修会を開催します。

研修会では、野外活動に関する講演のほか、市青少年三川自然の森で一泊二日の実習研修を開催。テント設営やキャンプファイヤー、レクリエーションゲームなどの進め方を、専門の指導者から学びます。

また、予測できない事故に対応できるようにと、救急法講習会も行います。

日時・会場　事前研修…七月五日午後二時～、大畑少年センター。実習研修…七月十二・十三日、青少年三川自然の家（一泊二日）

定員　先着四十人

参加費　二千五百円

申し込み　所定の申込用紙を六月二十日までに青少年課（市役所第二分館二階☎内線3263番）へ

園芸センター

申し込み　きょう1日から電話で会場へ、☒は当日直接会場へ

◉家庭果樹講座

日時　6月3日午後1時半～3時半

定員　先着50人

内容　果樹の摘果について

◉小品盆栽講座

日時　6月4日午後1時半～3時半

定員　先着50人

内容　黒・赤松の芽切りと取り木

☒盆栽展

期日　6月7・8日

夏期プール監視員募集

期間　鳥屋野総合体育館…7月20日～8月31日、西海岸公園市営プール…7月1日～9月7日　**対象**　大学生30人程度

勤務時間　1日8時間　**日給**　6,000円

申し込み　きょう1日から22日までに鳥屋野総合体育館（☎241-4600）、西海岸公園市営プール（☎267-6858）へ電話連絡の上、履歴書をお持ちください。

市周年ネットワーク

ディベート出場者募集

日時　6月14日午後5時半から

会場　万代市民会館

テーマ　恋愛　**定員**　先着ペア8組

申し込み　青少年課（☎内線3262番）へ

※観覧希望者は当日直接会場へ

働く女性を応援

女性労働問題相談室

女性が働く上での悩み、心配ごと、トラブルなど女性労働に関するいろいろな相談に社会保険労務士が応じます。

日時　毎月第1・3・4土曜日午後2時～4時（祝日を除く）

会場　市女性センター・アルザ

申し込み　会場（☎245-0545）へ

6月4・5日に船舶航行規制

新潟みなとトンネル工事用の沈埋函えい航のため、船舶の航行を一時制限します。

東港　6月4日午後4時～7時航行自粛

西港　6月5日午前0時半～3時入出航禁止

問い合わせ　新潟港航行安全対策室（☎228-4612）へ

※西港では新潟信号所（閃光）と仮設信号（X）により規制します

古代アンデス文明を知る会

日時　6月3日午後7時～9時

会場　万代市民会館　**定員**　先着40人

内容　東京大学古代アンデス文明調査団によるスライドやビデオ

申し込み　羽田（☎274-6934）へ

春のバラ展

日時　6月7・8日午前10時～午後5時

会場　プラーカ1ギリシャ広場

問い合わせ　込田（☎241-5810）へ

明倫短期大学開学記念

公開講座

日時　6月14日午後1時半から

会場　明倫短期大学（真砂3）

内容　「健康と長寿のために知っておきたい歯の知識」をテーマにした、基調講演とシンポジウム　**定員**　先着400人

申し込み　会場（☎232-6351）へ

講話会

あすを生きるための智恵

日時　6月7日午後2時～4時

会場　新潟ユニゾンプラザ（上所2）

講師　奈良毅（東京外国語大学名誉教授）

参加費　1,000円

問い合わせ　石橋（☎233-8351）へ

国民年金と障害基礎年金の研修会

日時　6月8日午後1時～3時

会場　市社会福祉センター（八千代1）

対象　精神障害者とその家族

問い合わせ　ロード事務局（☎247-3069）へ

子どもみこし参加チーム募集

日時　8月8日午前11時半～午後1時半

コース　古町通7番町～白山神社

対象　幼稚園・保育園の年長児・小・中学生で先着50チーム　**服装**　自由

みこし　子どもたちの手作りで台座は提供。製作費として1台約11,000円を補助。※みこしは事務局が運びます。子どもの送迎はバスまたは図数券を用意

申し込み　新潟青年会議所（☎229-0874）へ

にいがたマルチメディアフェスティバル

インターネット教室（マッキントッシュ）

申し込み　6月9日(必着)までに往復はがきに講座名一つ、受講日、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、電算情報課(学校町通1-602-1☎内線2133番)へ

※応募多数の場合抽選

◉インターネット入門

日時　①6月17日、26日午後6時半～8時半　②6月14日、28日午後1時～3時

会場　NTTプラザホール(東堀通7)

定員　各12人

◉上級ホームページ講座

会場　新潟コンピュータ専門学校(米山3)

定員　各20人

①VRMLにチャレンジ

日時　6月15日午前10時～午後4時

②音と動画で行こう

日時　7月6日午前10時～午後4時

中小企業向け夏期資金貸し付け

市内に主たる住所または事業所があり、引き続き1年以上同じ事業を営む中小企業者を対象に運転資金を貸し付けます。

貸付額　700万円以内

利率　信用保証付き…年1.75%、そのほか…年2.25%　**返済期間**　6カ月以内

受付期間　8月29日まで

申し込み　取扱金融機関の融資窓口

問い合わせ　商工振興課（☎内線2522番）へ